

作成日：2024 年 7 月 17 日

研究課題

「当院 ICUにおける経口挿管患者の口腔内環境についての実態調査-歯科口腔外科介入群と非介入群を比較した患者特性の違い-」に関する情報公開

1. 研究対象

- ・ 2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日に経口挿管で人工呼吸管理を受けた成人患者（18 歳以上）
- ・ 経口挿管で人工呼吸を 2 日以上使用した患者

2. 研究の目的

当院 ICU では、人工呼吸を必要とする患者は口腔内のセルフケアが困難である患者が多く、クリティカルな状況において、口腔内の観察・ケアは救命が優先され重要視されにくい傾向がある。当院 ICU は、OHAT で口腔内の観察を行い、口腔ケアチェックシートへ日々のケアも記載している。ICU では経口挿管患者は年間平均 150 名と多い。それらの患者は、鎮静剤使用や全身状態悪化に伴う意識レベルの低下があり、口腔内のセルフケアが困難であるが、挿管患者の口腔内環境の実態は知られていない。ICU では、口腔内のトラブルが発生している患者に対して歯科口腔外科に介入を依頼している。歯科口腔外科が介入している患者と、介入していない患者では口腔内環境や患者の特性に違いがあるのかを明らかにし、口腔トラブルの発生予防や統一したケア、今後各部署間での情報共有を行うための基礎研究としたい。

3. 研究に用いる情報

当院 ICU では入室された患者様の口腔内状況を確認するために、口腔ケアチェックシートを使用しており、情報収集にはこの用紙とカルテによる情報によりデータを収集する。

（収集する情報は下記の通り）

年齢、性別、診療科、入室時病名、既往歴（糖尿病、慢性腎不全、シェーグレン症候群）、※脱水、重症度（SOFA）、ICU 入室期間、挿管期間、RASS、CPOT、せん妄、歯科口腔外科介入の有無・口腔トラブル件数・歯科口腔外科介入項目、口腔ケアラウンド介入の有無、ノルアドレナリンの使用の有無、鎮静剤使用の有無の項目に分け OHAT スケールの 8 項目（口唇、舌、歯肉・粘膜、唾液、残存歯、義歯、口腔清掃、歯痛）を健全（0 点）から病的（2 点）までの 3 段階、研究期間における ICU 入室患者数等

※脱水とは、医師記録により脱水または、脱水疑いのカルテ記載のあるものとする

4. 研究組織

研究実施責任者：今村総合病院 看護部 ICU 看護師 柳井真夏

研究分担者：今村総合病院 看護部 ICU 看護師 谷之口実夕 田中恵美
中村倫丈 嘉村早苗

研究協力者：歯科口腔外科医師 坂元 亮一

5. 倫理的な配慮

- ・本研究で収集したデータは本研究、口腔関連以外では使用しません。
- ・収集したデータに関してはプライバシーや個人情報を固く守り漏洩しません。
- ・収集したデータは3年間パスワードをかけ保存し、期間満了を以って消去します。
- ・ご希望がある場合、他研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で研究計画書及び関連資料を閲覧する事が出来ますのでお申し出ください。
- ・情報が当該研究に用いられる事について患者様、もしくは患者様の代理人の方にご了承頂けない場合には研究対象としません。その場合は当施設の担当者の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じる事はありません。

6. お問い合わせ先

- ・本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

当施設の相談窓口

研究責任者（当施設）：今村総合病院 ICU 柳井 真夏

〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町 11-23

TEL：099-251-2221